

毎年7月28日は世界肝炎デーとして、肝炎に関する啓発活動等が実施されている。そこで今週はA型肝炎、E型肝炎、ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)をまとめる。

A型肝炎

千葉県では、2010年11例、2011年50例、2012年13例、2013年3例、2014年10例、2015年1～30週に9例の届出があった(表1)。2011年には食中毒事例があったため届出数が多い。

2010年から2015年30週までに届出された96例の発生状況は次のとおりだった。

類型別では、患者89例(92.7%)、無症状病原体保有者7例(7.3%)だった(表1)。

性別は、男性56例(58.3%)、女性40例(41.7%)だった(表1)。

年齢群別では、40代23例(24.0%)、50代18例(18.8%)、30代17例(17.7%)、60代15例(15.6%)が多かった(表1)。

保健所別では、千葉市68例、野田7例、市川3例、柏市3例、安房3例、船橋市2例、習志野2例、松戸2例、海匝2例、君津2例、印旛1例、市原1例だった。

診断方法別では、血清IgM抗体の検出89例(92.7%)、検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出9例(9.4%)だった(複数報告あり)。

患者89例の症状等は、肝機能異常78例(87.6%)、発熱66例(74.2%)、黄疸61例(68.5%)、全身倦怠感56例(62.9%)、食欲不振49例(55.1%)、肝腫大11例(12.4%)だった(複数報告あり)。

表1 2010年～2015年30週千葉県のA型肝炎 年別・類型別・性別・年齢群別届出数

類 型	患者 無症状病原体保有者	2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		合計	
		届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%
性別	男性	8	72.7	25	50.0	8	61.5	3	100.0	6	60.0	6	66.7	56	58.3
	女性	3	27.3	25	50.0	5	38.5	0	0.0	4	40.0	3	33.3	40	41.7
年齢 群 別	5歳未満	0	0.0	0	0.0	2	15.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.1
	5～9歳	0	0.0	0	0.0	2	15.4	0	0.0	2	20.0	0	0.0	4	4.2
	10代	0	0.0	3	6.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	4	4.2
	20代	1	9.1	5	10.0	2	15.4	1	33.3	0	0.0	0	0.0	9	9.4
	30代	2	18.2	13	26.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	1	11.1	17	17.7
	40代	4	36.4	11	22.0	3	23.1	0	0.0	1	10.0	4	44.4	23	24.0
	50代	3	27.3	10	20.0	1	7.7	1	33.3	2	20.0	1	11.1	18	18.8
60代	1	9.1	6	12.0	2	15.4	1	33.3	2	20.0	3	33.3	15	15.6	
	70代	0	0.0	2	4.0	0	0.0	0	0.0	2	20.0	0	0.0	4	4.2
合計		11	100.0	50	100.0	13	100.0	3	100.0	10	100.0	9	100.0	96	100.0

E型肝炎

千葉県では、2010年1例、2011年4例、2012年2例、2013年5例、2014年11例、2015年1～30週に9例の届出があった(表2)。

2010年から2015年30週までに届出された32例の発生状況は次のとおりだった。

類型別では、全例患者だった(表2)。

性別は、男性23例(71.9%)、女性9例(28.1%)だった。

年齢群別では、50代9例(28.1%)、70代8例(25.0%)、40代5例(15.6%)が多かった。

保健所別では、千葉市12例、市川3例、船橋市3例、野田3例、海匝3例、市原3例、柏市2例、習志野1例、松戸1例、香取1例だった。